

## お詫びと訂正

『名城大学 薬学部』（2023年度初版 第1刷）英語、化学において解答の訂正がございます。深くお詫び申し上げますとともに、下記のとおり、訂正させていただきます。

### ●訂正内容：令和4年度 英語（68p）

○2月1日試験 大問3 [9]

〔解答〕

誤 オ → 正 ア

〔出題者が求めたポイント〕（以下の通り訂正）

Today (many people) (rely) (on) (frozen foods)  
(9 ア for) (some) (of) (their) meals.

### ●訂正内容：令和4年度 化学（78p, 80p）

○2月1日試験 大問2 問5

〔解答〕

クケコ 誤 032 → 正 620

〔解答のプロセス〕（以下の通り訂正）

凝固点降下度ではなく、凝固点を問われていることに注意。凝固点は g ~ h を延長して冷却曲線と交わった温度であるので、e の温度を読み取ればよい。

○2月1日試験 大問5 問3 (a)

〔解答〕

誤 ① → 正 ⑧

○2月1日試験 大問6 問5

[解答]

クケコ 誤 220 → 正 219

[解答のプロセス] (以下の通り訂正)

問5 ナイロン66の平均重合度を $n$ とおくと、その繰

り返し単位の式量は226で、分子量は $226n$ である。

$$226n = 249 \times 10^4 \text{より}$$

$$n = 110.177$$

ナイロン66 1分子中には2つのアミド結合を有する

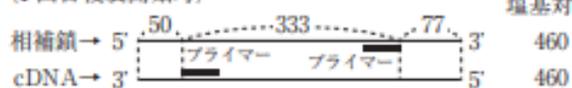
ので、ナイロン66分子中のアミド結合の数は、

$$110 \times 2 = 220 \text{個}$$

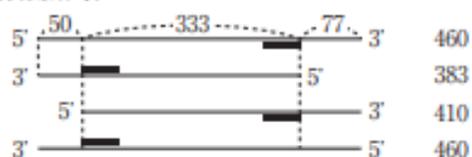
両端も考慮するので、

$$220 - 1 = 219$$

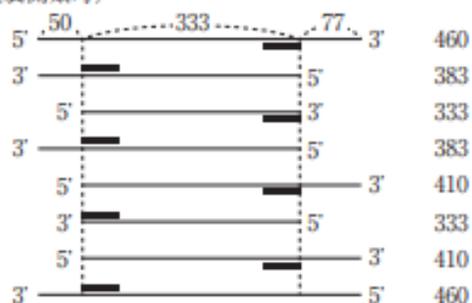
(1回目複製開始時) 塩基対数



(2回目複製開始時)



(3回目複製開始時)



(3回目複製終了時)

